



11月の月間目標

ルールをまもろう！



～してよいこと、してはいけないことをしっかりとおしえましょう～

皆さんの家庭では、ルールや約束事がありますか。「あいさつをきちんとする」「夜は21時までに寝る」「ゲームの時間を決める」などの生活に関わるルールや、「うそをつかない」「人に迷惑をかける」などの道徳的なルールを決めている家庭もあるのではないのでしょうか。

子どもは、家庭でルールや約束を守ったり、時には守れなかったりしながら、社会のルールやマナーを守ることの大切さを学び、規範意識を育てていきます。

まずは、家庭で「わが家のルール」を決めてみましょう。家庭でルールを決める時は、大人だけで決めるのではなく、子どもと一緒にどんなルールにするのかを話し合っ決めてみましょう。決めたルールは、家族で守るようにし、子どもがルールを守れた時は、努力を認め、ほめましょう。家庭のルールを通して、してよいこと、してはいけないことを子どもにしっかりと教えましょう。



わが家のルールを決めてみよう！(デジタル機器編)



新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもも今まで以上にスマートフォンやタブレットなどを使う機会が増えています。また、ゲーム機を使う時間も以前より増えているのではないのでしょうか。この機会に、家庭でスマートフォンやゲーム機などの使用についてルールを決めてみませんか。

ルール作りのポイント！

- ① 「いつまで」「どれくらい」など、子どもにも分かりやすいルールにしましょう。
- ② 決めたルールが守れているか、家族で確認しましょう。守れたら努力を認め、ほめましょう。
- ③ 子どもの成長に合わせてルールを見直しましょう。また、ルールがあまり守れない時にも見直しましょう。

(参考：「スマホ時代の子育て」内閣府 他)

大切なのは、「ルールは親子で話し合っ、どちらも納得して決める。」「決めたルールは親子で守る。」ことです。

〈ルールの例〉

(就学前後の子どもには)

- スマートフォンやゲーム機は、大人が見ているところで使います。
- 1日に使う時間は○分までにします。
- ごはんの時や、夜寝る前には使いません。

(小学校以降の子どもには)

- 勝手にアプリをダウンロードしません。
- SNSで知らない人とつながりません。
- 個人情報(個人情報は載せません)は載せません。

など、子どもの年齢や、家庭の状況に合わせて作ってみましょう。



子どもの、善悪の価値観を培うことは、家庭の大切な役割です。そのために、ルールが守れたときはしっかりとほめ、守れなかった時は、ただ叱るのではなく、何がどのようにいけなかったのかを、子どもが理解できるように説明しましょう。子どもがルールを守れるようになるには、大人が一貫性をもって、良いこと悪いことを教え、「ダメなものはダメ」と言える姿勢が大切です。



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日
(いきいきセンター)」です

奈良県立教育研究所
(令和2年11月発行)

家庭教育
Web ページ

